

日野川の源流と流域を守る会

会報

しのがわ

第41号



【日野川フォトコンテスト2021一般部門応募作品】

題名：冬の日に！

撮影者：真砂 昇平氏

＝目次＝

- 学ぼう！遊ぼう！みんなの日野川学校 …… 2～3
- 日野川一斉清掃と自然観察会／日野川の風景・魅力再発見ツアー … 4
- 日野川源流探訪第3回 …… 5
- 令和4年度中国・四国地区緑化功労者表彰受賞報告／
日野川の源流と流域を守る会設立20周年記念シンポジウム開催報告 … 6
- 会員の部屋 …… 7
- ご案内、会員募集 …… 8

日野川の源流と流域を守る会設立20周年記念イベント

学ぼう！遊ぼう！ みんなの日野川学校



令和4年7月30日、9人の子どもたちと保護者の皆さん、合わせて16名が日野町カワコふれあい公園と滝山公園を学校に見立てた自然観察会に参加してくれました。

今回のイベントは当会の設立20周年記念として、趣旨に賛同いただいた(株)中海テレビ放送さんとの共催で実施したもので、子どもたちが生き物や自然環境について学ぶ姿は、中海テレビ「日野川物語」で放映されました。

当日は、鳥取県生物学会会員の神庭賢一先生と干村隆司先生を講師に迎え、中海テレビの原綾也佳さんが子どもたちの隊長役になって、この日野川学校で周辺に棲む生き物を観察しました。

みんなでたくさんの生き物を見つけ、講師のお二人が生き物の名前や生態をクイズを交えながら教えてくださいました。興奮いっぱい、楽しさいっぱいの雰囲気の中、子どもも大人もたくさんのお話を学ぶことができたのではないのでしょうか。



神庭 賢一 先生
鳥取県生物学会会員
日野町公民館長



カワコ ふれあい公園

日野川の中を探検しながら、水生生物を探しました。

何がいる？



この生き物
知ってるかな？

いろいろな種類の
生き物を見つける
ことができたね！



滝山公園
トンボなどの昆虫を観察しました。食虫植物のモウセンゴケも見つけました。



モウセンゴケ



好奇心いっぱい！
(イベントの盛り上げ役)

原 綾也佳 さん
(株)中海テレビ放送



干村 隆司 先生
鳥取県生物学会会員



見つけた！



ハッチョウトンボ♂
(日本最小種)
(絶滅危惧種)



オオシオカラトンボ♂

興味津々！



きょう見た生き物
たちの絵を描いたり、
将来の日野川の環境
や自分についての思
いを10年後に届くハ
ガキに書きました。



夏休みの自由研究に、今回の観察で学んだことを活かしてくれた子どもたちがいてくれたようで嬉しいです。今回の活動が日野川の環境について考えるきっかけとなり、これからも自然に親しみ守り続けてくれることを願っています。
(事務局一同)

日野川一斉清掃と自然観察会

令和4年7月3日、日野川一斉清掃に参加し、日野川河口に近い日吉津海岸で外来植物オニハマダイコンの除去作業を行いました。砂地のオニハマダイコンは抜きやすく、参加者の方からは、「また、やってみたい」、「これを食べるアイデアがあれば、減らせるのではないか」といった前向きな御意見をいただきました。



清掃作業後は藤原自然保護監視員の解説で海岸周辺の植物を観察しました。その一つ、オカヒジキの説明の際には「触ったり食べたりという体験をしながら覚えるんですよ」とか、「ゆでてサラダにすると美味しいですよ」という声が聞かれました。右は実際に食べてみているところです。
(写真中央)



令和4年11月12日、中国電力黒坂発電所（日野町下黒坂）周辺で日野川の風景・魅力再発見ツアーを開催しました。鳥取県写真家連盟の石丸なつ子氏を講師に迎え、6名の会員に御参加いただき日野川周辺を散策しながら写真におさめました。




日野川の 風景・魅力 再発見ツアー



参加者は石丸講師のアドバイスを受けながら、思い思いに秋の日野川沿いの風景を撮影されていました。

撮影のポイント!!

- ・立体的に撮るには色の濃淡に気をつけて、陰影が際立つ角度から撮ること
- ・撮りたい対象に近づくこと

当日は、天候にも恵まれ活動しやすい暖かさの中、身近にあるのに普段は何気なく通り過ぎてしまっていた風景に目を向け、川の流れの力強さを感じながら過ごすことが出来ました。

これを機に、日常の何気ない瞬間の中にも、私たちの傍にある日野川の存在を、より身近に感じていただけるようになれば幸いです。

